

慶應義塾大学 文学部

中国文学専攻

卒業認定・学位授与の方針（ディプロマ・ポリシー）

中国文学専攻は、中国語文化圏への探求を基礎として多文化環境への理解を深め、国際社会への適応力と発信力を備えた有為の人材を育成することを目的とする。「中国語学」「中国現代文学」「中国古典文学」を研究教育の3つの柱として、歴史・哲学・社会・文化などを含めた幅広い領域を対象とし、古代から現代にいたる通時的な視野と、各国・各地域にまたがる共時的な視野のもとで、高い専門性を有しつつ複合的に中国語文化圏の諸相を研究できる能力の習得を目指す。本専攻は、所定の課程を修了することで、以下の能力を習得したと認められた者に対して学士（文学）の学位を授与する。

1. 日本語・中国語の運用能力を含む実践的な語学力。
2. 学問・研究の基礎を固め、主体的に学ぶ能力。
3. 自他に対する批判的思考力を伴う論理的な説明能力。
4. 多文化環境に適応する幅広い知識と柔軟な発信能力。

学修の最終成果である卒業論文（卒業試験）は次の審査項目を満たすものとする。

1. テーマ・問題意識が明確である。
2. 先行研究を踏まえている。
3. 方法が目的に適っている。
4. 内容が論理的で一貫している。
5. 形式が学術論文として適切である。